

■トラック11 夜の本番 ウツギver

//BGM 夜の海辺の波の音

//ウツギ 左耳元で声を出さずに囁きます

「そ…それじゃ お客様？

そのまま…お布団へ

寝転んでいてください…ませ」

「はい…お客様は何もせず…

ただごゆるりとしていただければ…」

「はい 気持ちよく…させて頂きますから
どうか…ウツギにお任せください」

「では…ウツギも…」

お客様の上に失礼します…」

//SE 男性に乗り抱きつく布音

//ウツギ 男性の上に乗る抱き付くため
右耳元へ移動しながら声を出さずに
囁きます

「んっ…しょ つと(移動する)
ん…んう」

「はぁ…はぁ…お客様？
ぬちゅぬちゅって ウツギと…
たつくさんエッチしましょうね」

「ウツギのトロトロおまんこに

お客様のおちんちん

じゅぷじゅぷってして…

それで…気持ちよくなったら」

「ウツギのおまんこの中に

びゅー…って

たっくさん射精してくださいませ」

「ウツギに中出し…したいですよね

ウツギのおまんこに 子宮に

お客様の精液

直接送り込みたいですよね」

「ん んふう… は はい…

もちろん いいんですよ」

「ウツギのトロトロのおまんこ

お客様の子種汁で…めっちゃめっちゃに…

どろどろにしてください…ませ」

「ウツギもお客様の精液…

おまんこに直接…どくどくって

たくさん そ…注いでもらいたいです…」

//SE おまんこに亀頭を擦りつける
粘液音

「んっ んう

それじゃ…んう…おちんちん
ぐちゅぐちゅ…って

い 入れますよ… お客様」

//SE ゆっくりと挿入する粘液音

「んっ あい おっ…んはあ…

あっつい… 入って…んう」

//SE 亀頭まで挿入される粘液音

「お…奥 おまんこの 奥まで…

うう… く…く…んっ…」

//SE 一気に奥まで挿入される粘液音

「ひっ…んぐっ!(挿入される)

んっ! ん! んんっ!」

//SE うぐかすまでの間、結合部から
くぶくぶとなる粘液音

「んはっ あ あ あっ…

んくう…う…」

「ひ…はあ はあ

いれ…おちんちん ぐちゅ…って
入れただけで

んはあ 軽く…

い…いっちゃっ…い…ました…」

「ふっ…ふう はぁ はぁ
すみ…ません はぁ あっ
くっ 身体…跳ねちゃ…んっ」

「ウツギ…お客様のぉちんちん…
だ 大好きで…
ウツギ…おちんちん…されると
すぐ…イっちゃっ…て…」

「で…でも だ 大丈夫 です…
お客様の事も…はぁ はぁ
ちゃんと…気持ちよく…させますから…」

「お客様…どうぞウツギの
すぐいっちゃうえっちなおまんこ…
味わってください…ませ」

「では…動かし…ますよ？」

//SE セリフに合わせゆつくりと
挿出する粘液音

//SE 挿出音に合わせベッドの布音

「んん…ふっ ふっ んっ あ…んうあ
ひい んっ！ んぐっ あ…んっ
お客…はま んっ お客 さまっ んん
っー」

「きもちっ んっ あっ はぁ はぁ
お客様…ちゅー…ちゅーも…
ちゅーも したいです…」

「んっ お客様…

ちゅーう ください…ませ」

//SE キスするため正面へ移動する布音

//ウツギ キスするため正面近くへ

移動しながら声を出さずに囁きます

//SE キスしている最中のもぞつく布音

//キス

「んっ んう はああむ んっ んちゅ
ちゅ じゅる んちゅ はむ」

「んちゅ じゅる んちゅ ちゅ

んはあ お客様…はま

はむ んう んっ

ちゅ んちゅ

じゅる ちゅ ちゅぷ…」

「は あ はあ…んっ んっ

すごい…頭…中…とけちゃ…

んっ んっ

んっ んう くっ ん」

「はあむ んちゅ ちゅ

お客様…んちゅ ちゅ ぱ 様…」

//SE 抱きつく布音

//ウツギ 抱き付くため右耳元へ

移動しながら声を出さずに囁きます

//だんだんと激しく

「ああっ んう ふかっ!

あっ んう お客様

きもちっ… んんんっ!」

「んくっ はっ はっ はっ

ダメ あっ お客様…様

イク あっ んっ またっ んんっ!」

//SE 絶頂に合わせ腰を打ち付ける音

//絶頂

//挿出音停止

「んんんんんっ!」

「んっ あっ! はっ! はっ!

ふーっ…ふーっ…ふーっ…ふーっ!」

「はふう…んはあ…はあ…

また…んっ んんっ!

いっちやい…まひた… はあ はあ」

//SE 結合部のくぷくぷという粘液音

「お客様の…お おちんちん…

気持ち よすぎますよお…

はあ あ…はあ」

「んんっ…おちんちん…

ウツギの おまんこの中で んっ

だっ んう び びくびくしてます…」

「ウツギのイキたておまんこ…

きつきつで気持ちいいですか？」

「はあ…はあ…

んっ…あ…お客様のおちんちん

大好き大好き…って

締め付けちゃい…ます…」

「ウツギのおまんこ…

完全に…お客様の形に…

な なっちゃって…ます…よ？」

「んはあ…お客様…もっど…」

「もっど…お客様のものにして…

ウツギの事お客様…

専用おまんこにしてください」

「おちんちん…突き入れて…

もっど…ウツギのおまんこ…

えっちにしてください」

//SE セリフに合わせ激しく挿出する粘
液音

//さつきよりも激しくする

「んんっ！ んっ んは

はっ んくっ きたぁ …ぁ

おまっ おまんっ おまんこっ」

「下から 突かれちゃ…って

おっ おおう んっ！ んはっ

おきや お客…さまっ！ んんっ」

「きもひっ はっ はっ

だめ だめ だめ だめ

いくっ…いくっ いくっ いくっ！」

「んんんっ！ んー ふっーっ

ふーっ ふっー んんっ！」

「あ あ あっ あっ

んんんんっ！ んんくっ！

んんっ！」

「ひうっ うぐっ んぁ あっ

いってっ いってるのにっ

あはぁ へっ へっ

腰 腰…とまんなっ はっ はっ

「お客様っ お客様っ
すき すき すき すきっ！」

「んっ んっ んっ
大好き…お客様の
おちんちん おちんちん
好きっ 好きっ 好き」

「んっ！ はあ
はっ はっ 激しいのっ
好きっ 好きっ」

「おちんっ おちんちんっ
好きっ 好きっ
あっ はっ はっ はっ！
お客様っ お客様っ」

「んっ んっ！ んっ！ んんっ！
いくっ いくっ あっ」

「んんっ！ んふーっ！
んっ！ あっ あっ」

「イキ んっ イキ つばなし
にあっ なる はっ はっ はっ
あっ んはあ お客様 お客様っ」

「んっんっ きもちっ きもちっ
はっ はっ もっだめっ
おかひくっ あっ おかひくなるっ」

「んっ ふっ ふっ
お客様も お客様も
おかしくなりそ？ れすか？」

「いいですよ おかしくっ
はっ はっ あ おかしく はっ
なっ なって下さいっ」

「ああっ んっ すっ すはっ
すごい おち おちん おちんちん
ふくらんで ふくらんっ んああ」

「もだめ 出して ください
ほしっ ほしっ お客様の
えっちなのっ えっちな精液
ほしっ ほしっ」

「はっ はっ おきやく さまっ
出して 精液 出して下さい」

「ウツギのおまんこに
ウツギのおまんこにっ」

「びゅー びゅー つて
全部っ」

「あっ あっ あっ あっ あっ！
イク イク イク イク」

「一緒に お客様 一緒に
一緒にっ 一緒に！」

//SE 射精音

//SE 結合部から精液が零れる粘液音

「んふんんっ!?(射精される)」

//SE 弱い射精音

//SE 結合部から精液が零れる粘液音

「んっ！(射精される)

「んふうっ ふっ！ ふっ！

あっ…あぐう…うう」

//SE キスするために正面へ移動する際の布音

//ウツギ キスするため正面へ

移動しながら声を出さずに囁きます

「うっっっ 出っ…

んぐっ！ お客様あ(移動する)…

はあむ(キス)」

「んちゅ んちゅ じゅる んっ」

//SE 弱い射精音

//SE 結合部から精液が零れる粘液音

「んぐんぐー」

//SE キスに伴うもぞつく布音

//キス

「んちゅ… じゅる んちゅ
れお…じゅぷ…んちゅ
ちゅ…ちゅー…じゅる…
んっ んっ」

「ん ぷはあ…はあ はあ
お客様あ…ああむ…」

「んちゅ ちゅ…ちゅる…
んう んっ
はむ …じゅるる
じゅる んちゅ」

「れおれおれお…
んちゅ じゅる
ちゅ…ぷはあ…
はあ はあ」

//SE 抱きつき左耳元へ移動する布音

//ウツギ 抱き付くため右耳元へ
移動しながら声を出さずに囁きます

「ふーっ…ふーっ…ふーっ…
んはあ…お客様あ…お客様…
好き…すきい…」

「んふう…ふう…ふう…
えへえ…いっぱい出ましたね…
お客様…」

//SE キスに伴うもぞつく布音

//ウツギ キスするため正面近くへ

移動しながら声を出さずに囁きます

//キス

「ん…お客様…はあむ…

んちゅ ちゅ じゅる

はむ ん んっ んちゅ

んはあ…」

「はあ はあ…好き…

お客様…大好き…」

「ふはあ…はあ…はあ…ふうー…

お客様…気持ちよかったですか？」

「えへへ…そう ですか…

よかったあ…はあ はあ…」

「ん…お客様…すきい…

はむ…んちゅ

ちゅ…じゅる

ちゅ…ぱ」

「んはあ…はあ…

お客様 んう ぎゅー…も…」

//SE 抱き付く布音

//ウツギ 抱き付くため右耳元へ

移動しながら声を出さずに囁きます

「お客様 ぎゅー…(抱きつく)

//ウツギ 頭をなすって来るため

左耳元で左右へ移動しながら声を

出さずに囁きます

//SE 頭を擦り付ける音

「んんっ！ んふうっ！

んー お客様 あ んふうー」

//SE キスするために移動する布音

//ウツギ キスするため正面近くへ

移動しながら声を出さずに囁きます

//キス

//SE キスの最中のもぞつく布音

「お客様 っ はむ…んちゅ

ちゅ じゅる

んちゅ ちゅ」

「あむ…んちゅ じゅる んりゅ

ちゅ じゅる…んちゅ…ぱ」

「はぁ…はぁ…

はぁ…はぁ…」

「お客様…んう 好き…

はあむ んちゆ ちゆ

んちゆ じゆる

んちゆ ちゆ…はむ」

「んっ…んちゆ ちゆ…じゆる…

らい好き… はむ んちゆ

じゆる ちゆ…

んっ んっ…」

「んちゆ…じゆる…ちゆ ちゆ

ぷ…お客はまあ

んちゆ れお…はむ

んう…ふき んちゆ…

ちゆ…好き んっ

ちゆる…んう

んっ んちゆ…はむ」

「んはあ…はあ はあ はあ

「んーんーう(甘えてねだる)

お客様 あ もっとお…

んふう…はあむ…んちゆ

ちゆ じゆる

んちゆ んちゆ んちゆる

じゆるる んちゆ

んっ ふっ ちゆ

じゆる んちゆ ちゆ。ふ

んっ んっ んはあ(フエードアウト)」

／／フエードアウト